Panasonic

パーソナルコンピューター

取扱説明書『補足説明』

品番 CF-A2シリーズ

Let's note

2000

本書以外のマニュアル

- 取扱説明書
- H" IN モジュールの使いかた
- H" IN サインアップマニュアル
- H" 向けアプリケーションソフト取扱説明書（画面で見るマニュアル）
- **操作マニュアル（画面で見るマニュアル）**
  本機をより活用するための拡張方法などについて説明しています。
  もくじ
  使用上のお願い/キーの組み合わせによる操作/状態表示ランプ/フラットパッドの操作/スタンバイ・休止状態機能/セキュリティ機能/省電力機能/バッテリーパック/画面切換ユーティリティ/メールボタン・インターネット ボタン/PCカード/RAMモジュール/外部ディスプレイ/USB機器/モデム/携帯電話・PHS電話/LAN機能/セットアップユーティリティ/技術情報/DMIビューアー/エラーコードが表示されたら/困ったときのQ&A

画面で見るマニュアルの見かたについては『取扱説明書』「操作マニュアル」を参照してください。

もくじ

ページ

はじめに 2
- 本書の読みかた 2

オンラインメンバー登録をする 重要 3
- Panasonic PC オンラインメンバー登録をすると ... 3
- 登録の前に 3
- オンラインメンバー登録をする 4
- Panasonic PC オンラインのホームページを表示する .. 12

インターネットスターターを使って通信の設定をする ... 13
- 準備する 13
- Hi-HO に加入し、通信の設定をする 14
- 正式な会員証が届いたら 17
- 設定内容を変更するとき 17

新しく接続先を設定する 18
- ダイヤル方法を設定する 22

インターネットに接続する 23
- 「Internet Explorer」を起動する 23
- 「Internet Explorer」を終了する 23
- 雑誌などで見つけたホームページを見る ... 24
- ホームページの見かた 25
- 見たいホームページを探す 26
- 気に入ったホームページを登録する 27

電子メールを送受信する 28
- 電子メールを送信する 28
- アドレス帳を使う 30
- 電子メールにファイルを添付して送る ... 32
- 電子メールを受信する 33

利用できる電話機の種類と機能 ... 34

MobileEditor 2000 35
- 準備する 35
- 携帯電話に登録されている電話帳をパソコンで編集する ... 35
- ヘルプを見る 38

はじめに

本書の読みかた

ご使用の前に、『取扱説明書』の「安全上のご注意」をよくお読みください。
本製品を安全にお使いいただく上で大切な情報が記載されています。

表記の約束

- キーの文字は、説明や操作に必要な文字だけを四角で囲んでいます。
  （例）[N み] は [N] や [み] と表記します。
- あるキーを押しながら、別のキーを押すときは、次のように「+」を使って表記します。
  （例）[Fn] + [F6]
- 「スタート」→[シャットダウン]などは、[スタート]をクリックした後、[シャットダウン]をクリックすることを意味します。（内容によっては、ダブルクリックが必要であったり、ポインター（矢印）を置くだけでいい場合もあります。）
- 本文中の画面やイラストは一例です。一部実際と異なる場合があります。

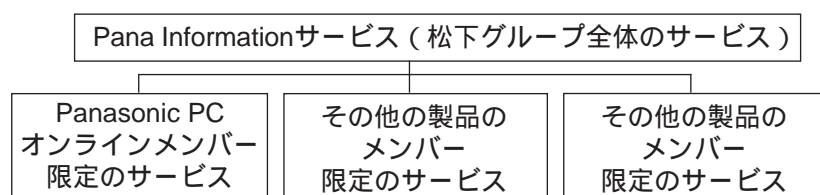
オンラインメンバー登録をする　重要

Panasonic PC オンラインメンバー登録をすると…

Panasonic PC オンラインメンバーに登録すると、インターネット･電子メールを利用して、情報の提供や技術サポートなどを受けることができます。
また、松下グループ全体のサービスを提供する「Pana Informationサービス」にも自動的に登録され、「Pana Information ID」を取得することになります。

Panasonic PC
オンラインメンバー
限定のサービス

その他の製品の
メンバー
限定のサービス

その他の製品の
メンバー
限定のサービス

◀「Pana Information ID」は、松下グループ全体に共通のものです。１回取得すると、今後、他の製品のメンバー登録の際にこのIDを使用できます。

登録の前に

Panasonic PC オンラインメンバーに登録するためには、メールアドレスが必要です。
メールアドレスがない場合は

オンラインメンバー登録の際にプロバイダーPanasonic Hi-HO（以降「Hi-HO」とする）に加入し、メールアドレスを取得することができます。Hi-HOについては、付属別紙の「Hi-HOのご案内」をご覧ください。
また、加入手続きの際には、クレジットカードのナンバーを入力する必要がありますので、お手元にご用意ください。

Hi-HO以外のプロバイダーに加入する場合は、デスクトップの「プロバイダー」メニューから目的のプロバイダーへの加入手続きを行って、メールアドレスを取得してください。（→13ページ）

オンラインメンバー登録は一度だけ

オンラインメンバー登録は一度しか行えません。登録が完了すると「Panasonic PCオンラインメンバー登録」プログラムは終了し、画面上の［Panasonic PC オンラインメンバー登録へ］は削除されます。

オンラインメンバー登録を他の方法で行うには

オンラインメンバー登録は、内蔵モデムを使って行うことを推奨しています。携帯電話、PHS電話、ケーブルテレビ、内蔵H" INモジュールを使ってオンラインメンバー登録をする場合は、各種プロバイダーへの加入手続きを完了させ、通信環境を整えた後「Panasonic PCオンラインのホームページ」（→12ページ）から行ってください。

オンラインメンバー登録のしくみ

登録操作は電話回線を通じて画面上で行います。フリーダイヤルなので登録手続き中の電話料金はかかりません。

用 語

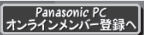
プロバイダー　：　コンピューターを電話回線からインターネットへ接続する会社です。いずれかのプロバイダーに加入しないと、インターネット上でホームページの閲覧や電子メールのやりとりができません。

オンラインメンバー登録をする

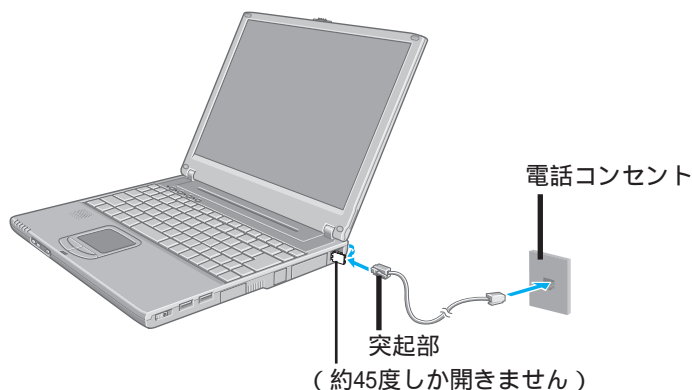
オンラインメンバー登録をする

1 内蔵モデムと電話コンセントを付属のモジュラーケーブルでつなぐ。

突起部をコネクターの向きにあわせて、後部からななめに差し込んでください。（カチッと音がするまで差し込んでください。）

◀日本国内の一般電話回線で使用してください。また、電話コンセントの形状によっては工事が必要な場合があります。
→『操作マニュアル』「モデム」

◀ＩＳＤＮ回線を使用する場合は、ターミナルアダプターの説明書をご覧のうえ、接続および設定を行ってください。

◀モジュラーケーブルの長さが足りない場合は、届く範囲に移動させるか、市販の延長ケーブルをご購入ください。

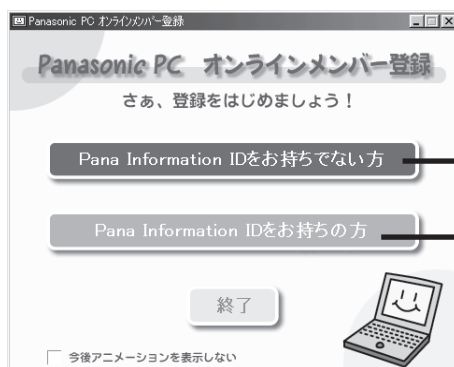
◀モジュラーケーブルを取り外すときは、突起部を押さえながら引き抜いてください。

⚠注意

モデムは日本国内の一般電話回線で使用する

会社、事務所等の内線電話回線（構内交換機）やデジタル公衆電話のデジタル側コンセントに接続したり、海外で使用したりすると、火災・感電の原因になることがあります。

お願い

Internet Explorer（インターネットエクスプローラ）を起動している場合は、終了してください。Internet Explorerを起動していると、オンラインメンバー登録が正常に行えない場合があります。

2 Pana Information IDを持っているかどうかを選ぶ。

2回目以降にコンピューターを起動すると、表示される画面です。オンラインメンバー登録についてのアニメーションが始まります。

（約1分たつと…）

<Pana Information IDをお持ちでない場合>
ここを クリック
→次ページ手順3へ

<Pana Information IDをお持ちの場合>
ここを クリック
→11ページへ

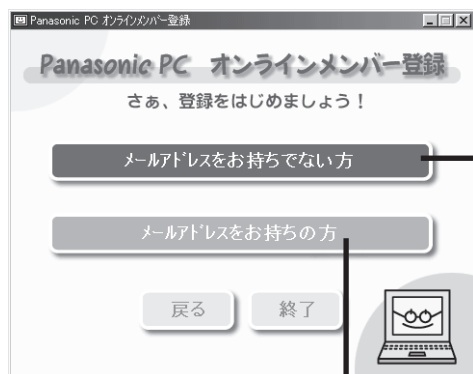
◀画面右上のアイコン［Panasonic PC オンラインメンバー登録へ］をダブルクリックしても登録画面が表示されます。

◀「コントロールパネル」の「画面」で色数が「256色」に設定されている場合は、アニメーション表示はされません。また、「オンラインメンバー登録」ウィンドウがアクティブでなくなると、アニメーションは停止します。再開するには「オンラインメンバー登録」ウィンドウをクリックしてください。

お願い

松下グループの他製品購入時にPana Information IDを取得したことがないかよくご確認ください。すでに取得しているのに左記画面で「…お持ちでない方」を選択すると二重に取得することになります。また、今回はじめて取得する場合、松下グループの他製品購入時には、ここで取得したIDをご使用ください。

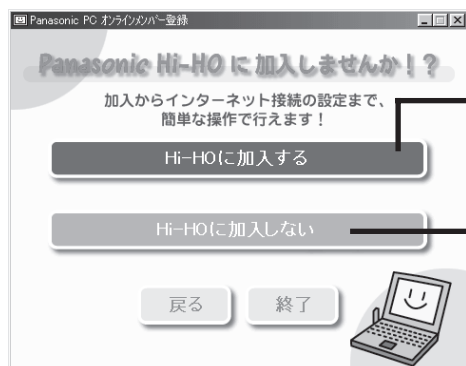
Pana Information ID をお持ちでない場合

3 メールアドレスを持っているかどうかを選ぶ。

<メールアドレスを持っていない場合>
ここを クリック
→手順4へ

<メールアドレスを持っている場合>
ここを クリック →7ページ手順5へ

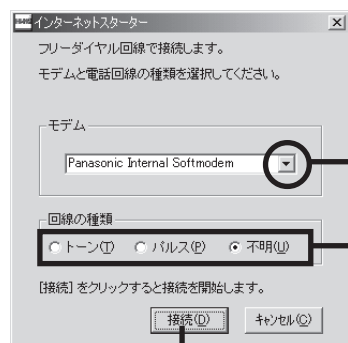
メールアドレス
電子メールの宛先
(例)
matsushita-taro@dab.hi-ho.ne.jp

4 <メールアドレスを持っていない場合のみ>

プロバイダーPanasonic Hi-HO(以降、Hi-HO)に加入してメールアドレスを取得するかどうかを選びます。

<加入する場合>
ここを クリック
→下記へ

<加入しない場合>
ここを クリック
「オンラインメンバー登録」を終了します。

◀Panasonic PCのオンラインメンバー登録を行わなかった場合、オンラインメンバーの特典（インターネット・電子メールの情報サービスなど）を受けることができません。後日メールアドレスを取得された場合は、必ずPanasonic PCオンラインメンバー登録を行ってください。
オンラインメンバー登録は、デスクトップ上の「オンラインメンバー登録」アイコンやPanasonic PCオンラインのホームページ（→12ページ）からも行うことができます。
なお、Panasonic PCのオンラインメンバー登録を行わなくても、製品の保証とアフターサービスは受けることができます。→『取扱説明書』「ソフトウェア使用許諾書」および「保証とアフターサービス」

以降の加入手続きを行うと、デスクトップの「インターネットスターター」アイコン から加入した場合と同様の扱いになります。（→13ページ）

1 使用するモデムを選ぶ。

2 使用する電話回線の種類を クリック

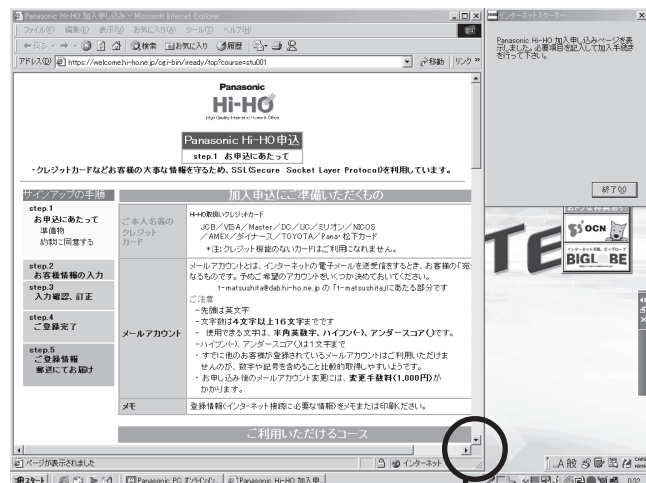
3 [接続]を クリック

◀内蔵モデムは、「Panasonic Internal Softmodem」です。
ターミナルアダプターなどをお使いの場合は、ターミナルアダプターなどに付属の説明書をご覧のうえ、使用するモデムを選んでください。

（次ページへ続く）

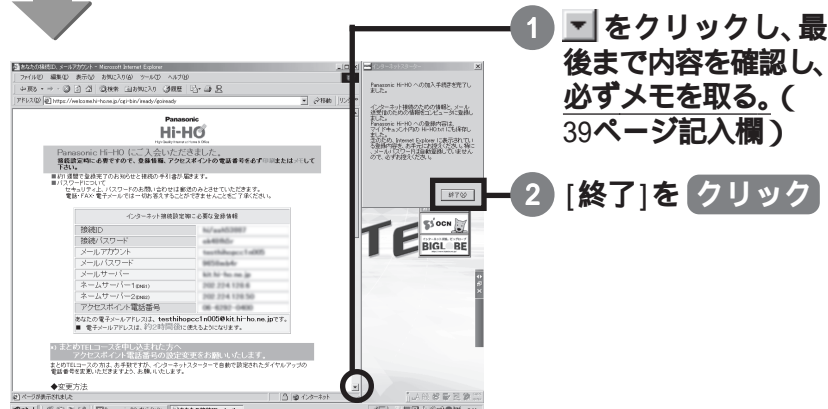
オンラインメンバー登録をする

Pana Information IDをお持ちでない場合（つづき）

Hi-HOへ自動ダイヤルし、回線に接続します。
登録までの詳しい手順は「インターネットスターターを使って通信の設定をする」（→13ページ）をご覧ください。

▼をクリックし、お申し込み手順などをよく読んだ後、各項目に必要事項を入力する。

画面の指示に従って、操作を行ってください。

入力内容をよく確認し、[登録]を クリック

加入手続きが終わると、Hi-HOに登録された情報が表示され、その情報がコンピューターに自動で設定され、回線は切断されます。

1. ▼をクリックし、最後まで内容を確認し、必ずメモを取る。（→39ページ記入欄）
2. [終了]を クリック

電話回線の種類について

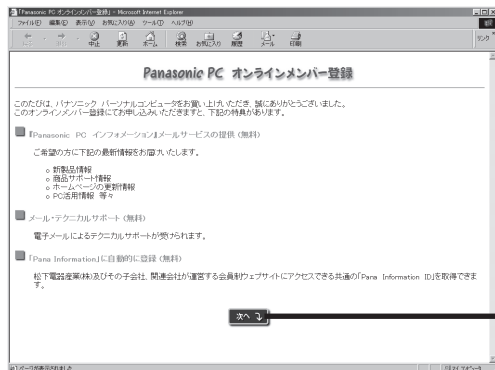
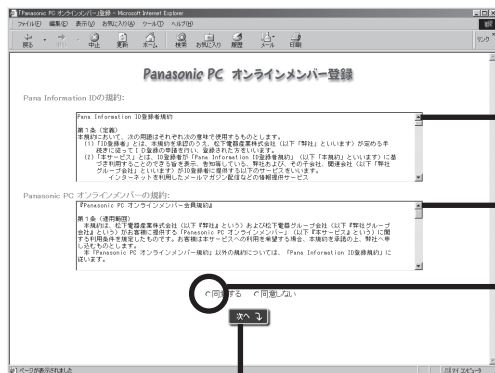
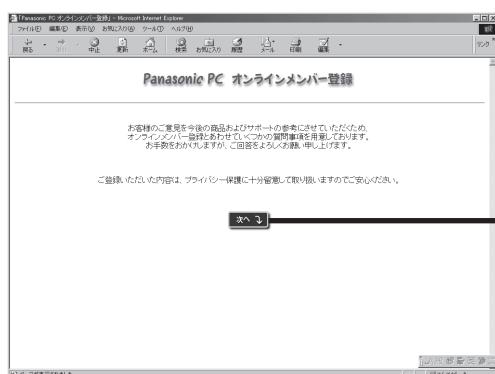
トーン：ダイヤル時にピッポッパッと音がする回線。
パルス：ダイヤル時にピッポッパッと音がしない回線。
不明　：トーンかパルスかが不明な場合に選んでください。まず、トーンで接続を開始し、つながらなければ、パルスで接続し直すかどうかの確認メッセージが表示されます。

回線がつながらないときは

- 話し中の場合（回線が混雑しているとき）は、少し待ってから操作をし直してください。
- 電話回線の種類や使用するモデムの設定が正しいか確認してください。

お願い

- **Hi-HO加入申し込み画面の内容は、変更される場合があります。その場合は、画面の指示に従って操作してください。**
- [登録]ボタンは、ダブルクリックしないでください。また、[登録]ボタンをクリックした後、次の画面が表示されるまで多少時間がかかります。この間に再度クリックしないでください。二重に登録されることがあります。
- 接続ID、パスワード、メールアカウントなどは忘れないように必ずメモを取って残しておいてください。
  また、この情報は、「マイドキュメント」フォルダーに「hi-ho.txt 」というファイル名で保存されています。このファイルを開いて、参照することもできます。
- **メールアカウントが使えるようになるまで約2時間かかります。**

5 特典などについての説明を読む。

6 「会員規約」に同意する。

（次ページへ続く）

会員規約

「Pana Information」登録者と、「Panasonic PC オンラインメンバー」登録者の両方の規約が表示されます。

◀「同意する」の左横の◯をクリックすると、◉になります。「同意しない」を選ぶと、登録が中止されます。

1つ前の画面に戻りたいとき

画面左上の「戻る」をクリックします。

オンラインメンバー登録をする

Pana Information ID をお持ちでない場合（つづき）

7 登録する情報を入力する。

各欄の入力例や説明をよく読んで入力してください。

「全６画面中の1画面目」を表します。

❶ 入力欄にポインター（矢印）をあわせて クリック

カーソル（|）が表示され、文字が入力できる状態になります。

❷ 入力後、[次へ]を クリック

入力後、[次へ]を クリック

お願い

マークのある項目は、必ず入力してください。

5〜6ページでHi-HOに加入した場合
Hi-HO加入時に入力した情報がオンラインメンバー登録画面にも反映されています。

「性別」など
該当する方の○をクリックし、◉にします。

「生年月日」など
「月」「日」は▼をクリックして、選びます。

全角と半角（ローマ字・数字）
各項目とも、指定の通りに入力してください。半角/全角を押すごとに日本語入力モードと英数字入力モードが切り換わります。

項目間のカーソル（I）移動
Tab を押す：　次の項目へ
Shift ＋ Tab を押す：前の項目へ

ご住所
住所1〜住所3を使って、マンション名、部屋番号まで正しく入力します。

住所を簡単に入力するには

下記手順に従って郵便番号辞書を使えるようにした後、「住所1」の入力欄に全角で郵便番号（例:１０１－００３２）を入力して変換すると、該当する住所を入力できます。

・郵便番号や住所は変更されることがあります。必ず、変換結果を確認し、必要に応じて入力し直してください。

<郵便番号辞書を使えるようにするには>

①文字入力ツール あ 般 の をクリックする。
②[辞書/学習]タブをクリックする。
③[MS-IME 2000 郵便番号辞書]の左側の□をクリックしてチェックマークを付け（白い四角にチェック☑）、[OK]をクリックする。

入力後、[次へ]を クリック

同様にして各画面を入力後、[次へ]をクリックして最後まで入力してください。[戻る]をクリックすると、1つ前の画面に戻ります。

8 入力情報を確認する。

[確認]を クリック

「［送信］ボタンを押してください」というメッセージが表示されたら、[OK]をクリックしてください。

9 入力情報を送信する。

[送信]を クリック

（次ページへ続く）

お願い

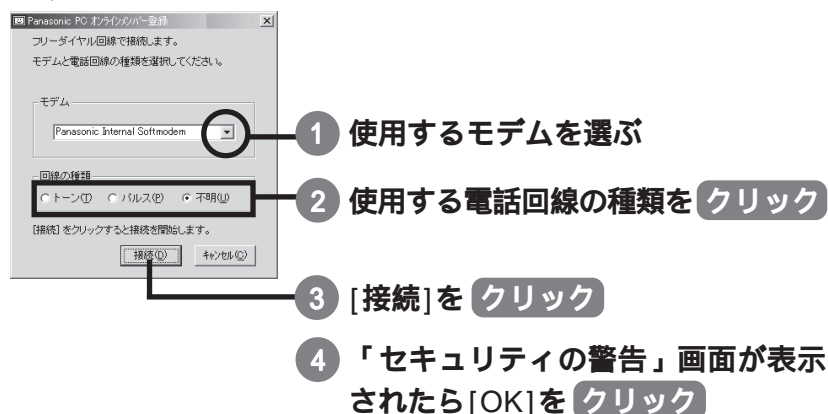
マークのある項目は、必ず入力してください。
「機種品番」「製造番号」については保証書や本体底面を参照してください。

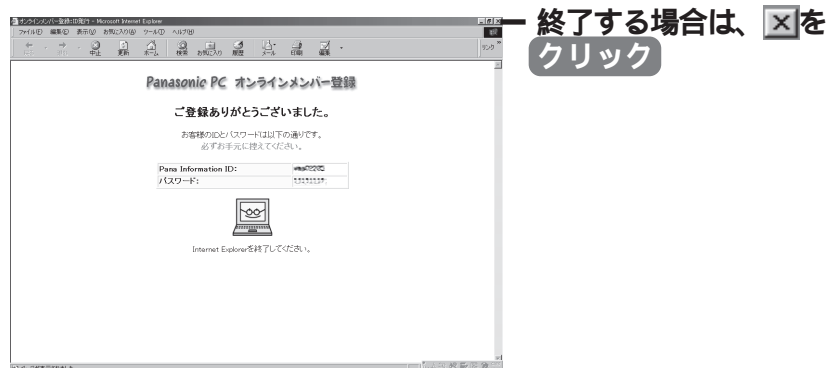
パスワード
　半角8文字の英数字を入力してください。大文字と小文字は区別されます。

◀再入力を指示する画面が表示された場合は、［戻る］をクリックして入力情報を修正し、再度、[確認]をクリックしてください。

オンラインメンバー登録をする

Pana Information ID をお持ちでない場合（つづき）

1. 使用するモデムを選ぶ
2. 使用する電話回線の種類を クリック
3. [接続]を クリック
4. 「セキュリティの警告」画面が表示されたら[OK]を クリック

フリーダイヤルでダイヤルし、電話回線に接続します。登録が終了したら、Pana Information IDとパスワードが表示されます。

終了する場合は、☒を クリック

Pana Information IDとパスワードを39ページの記入欄にメモしてください。

[終了]を クリック
回線が切断されます。

ターミナルアダプターなどのドライバーをお使いの場合
→5ページ

電話回線の種類について
→6ページ

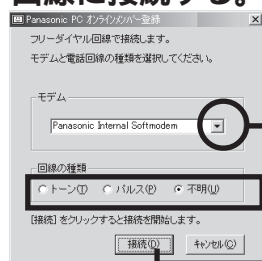
回線がつながらないときは
→6ページ

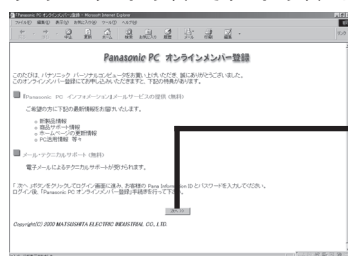
お願い

- IDとパスワードはオンラインメンバーのサービスを受けるために必要ですので、正確に記入してください。
  また、この情報は、「マイドキュメント」フォルダーに「PanaInfo.txt」というファイル名で保存されています。このファイルを開いて参照することもできます。
- IDを忘れた場合、再取得が必要となりますので、ご注意ください。
- 他人に悪用されないようIDとパスワードの管理には十分注意してください。

Pana Information ID をお持ちの場合

4ページの手順2で［Pana Information IDをお持ちの方］をクリックした後、以下の手順に従って操作をします。

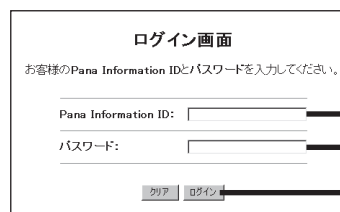
1 回線に接続する。

1. 使用するモデムを選ぶ
2. 使用する電話回線の種類を クリック
3. [接続]を クリック

フリーダイヤルでダイヤルし、電話回線に接続します。

1. [次へ]を クリック
2. 「セキュリティの警告」画面が表示されたら[OK]を クリック

ターミナルアダプターなどのドライバーをお使いの場合
→5ページ

電話回線の種類について
→6ページ

回線がつながらないときは
→6ページ

2 Pana Information ID などを入力する。

1. Pana Information ID を入力する。
2. パスワードを入力する。
3. [ログイン]を クリック

◀パスワードはセキュリティ保護のため「*」で表示されます。

[基本情報確認]画面が表示されます。確認後、[次へ]を クリック

「Panasonic PC オンラインメンバー」の会員規約が表示されます。（松下グループ全体の「Pana Information」の会員規約は表示されません。）

◀住所・姓名などの基本情報に変更がある場合は[基本情報更新]をクリックして、変更してください。また、パスワードを変更したい場合は[パスワード変更]をクリックして、変更してください。

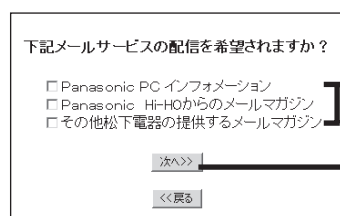
3 「会員規約」に同意する。

7ページの手順6を参考に操作してください。

4 登録する情報を入力する。

8ページの手順7を参考に操作してください。

◀登録画面のデザインや内容は、Pana Information ID を持っていない場合と持っている場合とで多少異なります。

5 メールサービスの配信の手続きをする。

1. 希望するメールサービスの左横の□を クリック
2. [次へ]を クリック

これで、「Panasonic PC オンラインメンバー登録」は終了です。

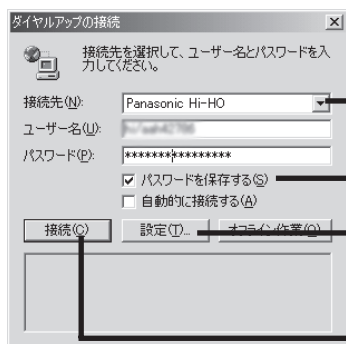
オンラインメンバー登録をする

Panasonic PC オンラインのホームページを表示する

Panasonic PC オンラインのホームページでは、住所・姓名・メールアドレスなどを変更したり、メールテクニカルサポートの利用方法やパスワードを忘れた場合の対処方法などを参照したりすることができます。
また、「Panasonic PCのオンラインメンバー登録」を行うこともできます。
ホームページ表示時は、プロバイダーへの接続料金と電話料金（回線使用料）がかかります。

1 「Panasonic PC オンライン」を表示する。

[スタート]→[プログラム]→[Panasonic]の順にポインター（矢印）をあわせて、[Panasonic PCオンライン]を クリック

2 ダイヤルアップ接続を行う。

［サポート］をクリックするとオンラインメンバーのホームページが表示されます。

<オンライン登録の内容確認・変更>
すでに登録されている個人情報の確認や変更をすることができます。[オンライン登録の内容確認・変更]の右横の「GO」をクリックし、画面に従って操作してください。

<電子メール・テクニカルサポート「AskPC」>
コンピューターが思うように動かないときなど困ったときの対処方法を参照したり、メールテクニカルサポートを利用したりできます。
[電子メール・テクニカルサポート「AskPC」]の右横の「GO」をクリックし、「AskPCお問い合わせサービス」の画面から[Panasonic PCよくある質問（FAQ）集]をクリックして対処方法を確認してください。それでも原因がわからない場合は電子メールで問い合わせることもできます。その場合は、［Pana Inforamtion IDはお持ちですか?］で［はい］をクリックしてログインした後、画面に従って操作してください。

<パスワードの再発行（パスワードを忘れた方）>
「Pana Information」のパスワードを忘れてしまった場合に、元のパスワードを無効にし、新たにパスワードを登録することができます。
[パスワードの再発行]の右横の「GO」をクリックし、ID・メールアドレス・生年月日を入力すると、1時間だけ有効な仮パスワードが発行されます。仮パスワードでログインして、パスワードを変更してください。詳しくは、画面の指示に従ってください。

<Panasoni PC オンラインメンバー登録>
Panasonic PCのオンラインメンバー登録を行うことができます。まだメンバー登録をしていない場合や、IDを忘れてしまって再取得が必要な場合にご利用ください。

お願い

- あらかじめ、通信環境を整えておいてください。（→5、13ページ、『操作マニュアル』「モデム」「携帯電話・PHS電話」）
- 登録内容の変更/更新操作は、フリーダイヤルではありません。

◀インターネットエクスプローラで「アドレス」に次のように入力しても、ホームページを表示することができます。
「http://www.pc.panasonic.co.jp/pc/」
（2001年5月現在）

◀「ユーザー名」と「パスワード」には、プロバイダーから取得した回線接続用のユーザー名（接続ID）とパスワードを入力してください。パスワードはセキュリティ保護のため「*」で表示されます。

◀「自動的に接続する」にチェックマークを付けている場合、[接続]をクリックする必要はありません。

パスワードを保存する
チェックマークを付けると、次回接続時からパスワードを入力する手間が省けます。ただし、パスワードを知らない人でも接続可能になりますので、注意してください。

◀**ホームページの内容は随時、変更されていますので、実際の内容と異なる場合があります。**

IDを忘れてしまった場合
「マイドキュメント」フォルダーに「PanaInfo.txt」ファイルがないか確認してください。「PanaInfo.txt」ファイルがある場合はこのファイルを開いて参照することができます。
ない場合はIDを確認する方法はありません。再度メンバー登録を行ってIDを取得してください。（→左記）

インターネットスターターを使って通信の設定をする

「インターネットスターター」を使うと、プロバイダーHi-HO（以後、Hi-HO）への加入手続きが画面上で簡単にできます。また、手続き終了後、インターネット接続やメールの送受信のための複雑な設定が自動的に行われるので、すぐにインターネットを使うことができて便利です。

オンラインメンバー登録時にHi-HOに加入した場合（5ページ手順4）、またはプロバイダーメニューから加入した場合（→右記）は、「インターネットスターター」アイコンから加入した場合と同様の扱いになります。

各種プロバイダーに加入する場合
デスクトップの「プロバイダーメニュー」を使用してください。

加入したいプロバイダーをクリックする

本機の内蔵モデムを使う場合、モデムの選択画面では、「Panasonic Internal Softmodem」を選んでください。

準備する

＜申し込みコースを決める＞
「Hi-HOのご案内」のパンフレット（付属）を見て決めておきます。

＜ご本人名義のクレジットカードを準備する＞
加入操作時、カードの会員番号や有効期限の入力に必要です。

Hi-HOで利用できるクレジットカード
JCB・VISA・MASTER・DC・UC・ミリオン・NICOS・AMEX・ダイナース・TOYOTA・Pana・松下カード（2001年5月現在）

＜希望するメールアカウントを決める＞
電子メールに必要な「メールアカウント」（利用者を示す名称）の希望を決めておきます。
（「松下太郎」さんのメールアカウントの例）

matsushita_taro
matsushita
m-taro
taro_chan

◀希望のメールアカウントが、すでに誰かに割り当てられている場合、そのメールアカウントは登録できません。

メールアカウントとして使用可能な文字
英小文字・数字・ハイフン（-）・アンダーバー（_）
（半角文字のみ使用可能・ハイフンとアンダーバーは合計2つまで使用可能）
4文字以上、16文字以下で決めてください。

◀メールアカウントは、メールアドレスの一部として使用されます。
（例）
matsushita_taro@dab.hi-ho.ne.jp

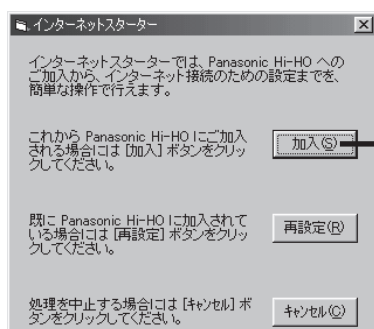
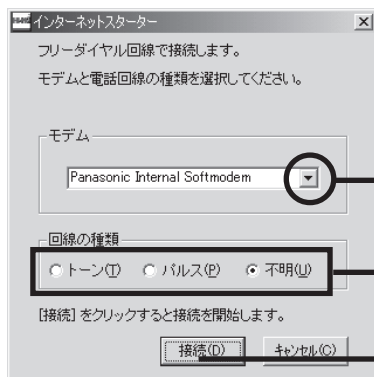
＜内蔵モデムと電話回線を接続する＞
→4ページ

「インターネットスターター」による加入、設定について

- Hi-HOにフリーダイヤルで接続するため、加入手続き中の電話料金はかかりません。
- 加入・設定時、携帯電話、PHS電話、ケーブルテレビ、内蔵H" INモジュールは使用できません。
- ホームページ閲覧ソフトとして「Internet Explorer (Ver.5.5)」*、メールソフトとして「Outlook Express Ver.5.5」*を使用することを前提として、自動的に通信設定を行います。その他のソフトウェアをご使用になる場合は、別途、通信設定を行ってください。
  *工場出荷時、インストール済みです。
- 「コントロールパネル」の「ユーザーとパスワード」でWindows起動時のパスワードを設定している場合は、必ずWindows起動時にパスワードを入力しておいてください。

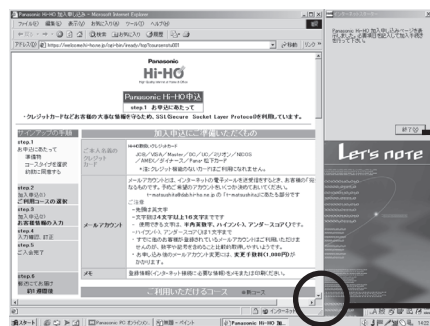
Hi-HOに加入し、通信の設定をする

設定が終わるまでに、約15〜20分かかります。
下記手順に従って、続けて操作してください。

1 **デスクトップの[インターネットスターター]アイコンをダブルクリックする。**

[加入]を クリック

❶ 使用するモデムを選ぶ

❷ 使用する電話回線の種類を クリック

❸ [接続]を クリック

Hi-HOへ自動ダイヤルし、回線に接続します。

[終了]をクリックすると、接続を切断し、「インターネットスターター」が終了します。

▼をクリックし、お申し込み手順などを、よく読む。

お願い

「コントロールパネル」の「ユーザーとパスワード」でWindows起動時のパスワードを設定している場合は、必ずWindows起動時にパスワードを入力しておいてください。

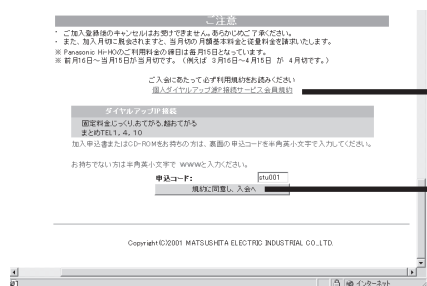
◀「Panasonic PC オンラインメンバー登録」から加入操作を行った場合、左記の画面が表示されます。

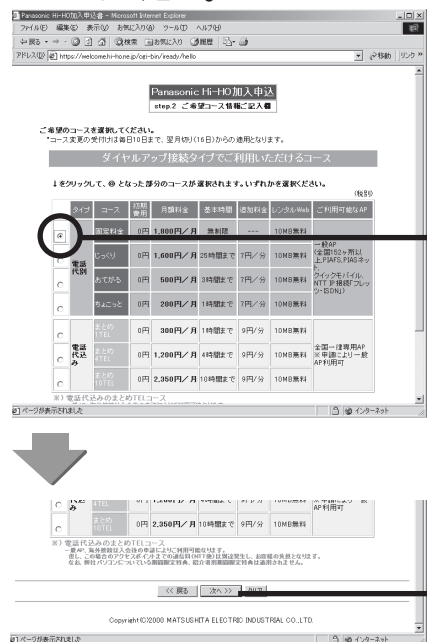
◀内蔵モデムは、「Panasonic Internal Softmodem」です。
ターミナルアダプターなどをお使いの場合は、ターミナルアダプターなどに付属の説明書をご覧のうえ、使用するモデムを選んでください。

電話回線の種類について
トーン：ダイヤル時にピッポッパッと音がする回線。
パルス：ダイヤル時にピッポッパッと音がしない回線。
不明　：トーンかパルスかが不明な場合に選んでください。まず、トーンで接続を開始し、つながらなければ、パルスで接続し直すかどうかの確認メッセージが表示されます。

◀**Hi-HO加入申し込み画面の内容は、変更される場合があります。その場合は、画面の指示に従って操作してください。**

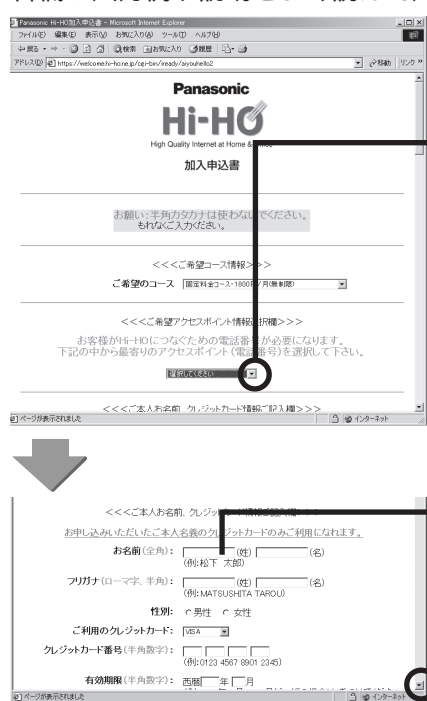
回線がつながらないときは

- 話し中の場合（回線が混雑しているとき）があります。少し待ってから「インターネットスターター」の操作をし直してください。
- モジュラーケーブルの接続や電話回線の種類および使用するモデムの設定が正しいか確認してください。

❶「個人ダイヤル…」をクリックし、会員規約をよく読む。
❷[規約に同意し、入会へ]を クリック

2 コースを選ぶ。

加入したいコースを選び、○を クリック

[次へ]を クリック

3 「加入申込書」に必要事項を入力する。

各欄の入力例や説明をよく読んで入力してください。

❶ ▼を クリック

❷ 使用場所に一番近いアクセスポイントを クリック

❶ Tab を押すとカーソルが表示されるので、入力する。

❷ ▼をクリックし、最後まで入力する。

（次ページへ続く）

◀会員規約を読み終わったら、⇦戻る をクリックして前の画面に戻ってください。

お願い

- 加入申込書には「ご自宅ファックス」、「お勤め先・学校名」、「お勤め先電話番号」以外は必ずご記入ください。「ご自宅住所」には、ビル名や部屋番号など郵便物が届くのに必要な情報をきちんと入力してください。きちんと入力していないと、Hi-HOから資料などを郵送できないことがあります。
- **Hi-HO加入申し込み画面の内容は、本書の説明と異なる場合があります。その場合は、画面の指示に従って操作してください。**

全角と半角（ローマ字・数字）
各項目とも、指定の通りに入力してください。 半角/全角 を押すごとに日本語入力モードと英数字入力モードが切り換わります。

項目間のカーソル（I）移動
Tab を押す：次の項目へ
Shift ＋ Tab を押す：前の項目へ

「性別」
該当する方の○をクリックし、◉にします。

数字を入力する項目
「生年月日」やクレジットカードの「有効期限」など、１桁（けた）の数字を入力する場合、「03」のように数字の前に0を付けてください。

入力を間違えたら
間違えた文字の右側をクリックすると、カーソルが表示されます。 Back space を押すと、カーソルの左となりの文字を消すことができます。

インターネットスターターを使って通信の設定をする

[次へ]を クリック

入力内容をよく確認し、[登録]を クリック

加入手続きが終わると、Hi-HOに登録された情報が表示され、その情報がコンピューターに自動で設定されます。

4 登録内容をメモに取る。（→下記）

▼をクリックし、最後まで内容を確認し、必ずメモを取る。（39ページ記入欄）

<操作を終わるとき>
[終了]を クリック

お願い

[登録]ボタンは、ダブルクリックしないでください。また、[登録]ボタンをクリックした後、手順4の画面が表示されるまで多少時間がかかります。この間に再度クリックしないでください。二重に登録されることがあります。

◀メールアカウントが使えるようになるまで約2時間かかります。

必ずメモしておいてください

接続ID、パスワード、メールアカウントなどの登録内容は必ずメモしておいてください。（→39ページ記入欄）
メールパスワードは、電子メール操作時に入力する必要がありますので特に気をつけてメモしてください。（その他の登録情報は、インターネットスターターが自動でコンピューターに設定してくれます。）
また、この情報は、「マイドキュメント」フォルダーに「hi-ho.txt」というファイル名で保存されています。このファイルを開いて、参照することもできます。

用 語

接続ID　：プロバイダーへの接続時に会員を識別するためのものです。
接続パスワード　：他人が自分の接続IDを使ってプロバイダーに接続するのを防ぐためのパスワードです。
メールアカウント：電子メールをやり取りするときに、利用者を示します。（→13ページ）
メールパスワード：メールサーバー上の電子メールを他人に無断で読み出されるのを防ぐためのパスワードです。
電子メールアドレス：電子メールの宛先（実際はプロバイダーが設置している「メールサーバー」というコンピューターの中の番地）です。

正式な会員証が届いたら

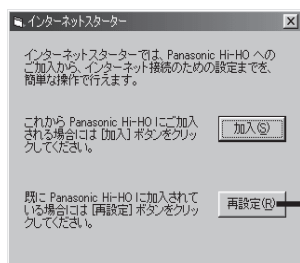
Hi-HOに加入後、約10日後に、正式な会員証や説明書などの書類が郵送されます。
加入時にメモした登録情報と郵送された書類に違いがないか確認してください。
サーバー管理などのため、まれに「接続パスワード」などが、変更されていることがあります。そのような場合は、下記を参照して設定を変更してください。

お願い
郵送された書類は、大切に保管してください。

設定内容を変更するとき

接続パスワードが変更になったときやコンピューターの再インストール後、通信の設定を再度行いたいときには、「インターネットスターター」を使用して再設定することができます。

1 デスクトップの[インターネットスターター]アイコンをダブルクリックする。

◀再インストール後（→『取扱説明書』「再インストールのしかた」）、再設定する場合は、まず「ネットワークとダイアルアップ接続」で新しい接続を作成してから、左記の操作を行ってください。

2 設定内容を変更する。
（画面は一例です）

❶ 変更する項目を クリック し、入力し直す。

セキュリティ保護のため「*」で表示されます。

相手先に表示される送信者名です。

アクセスポイント電話番号

「インターネットスターター」によって、自動設定されたダイヤルアップネットワーク名

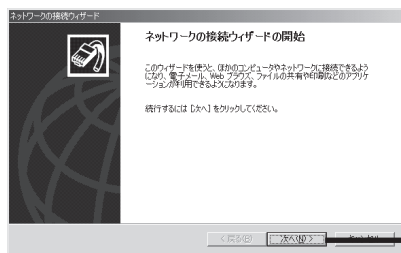
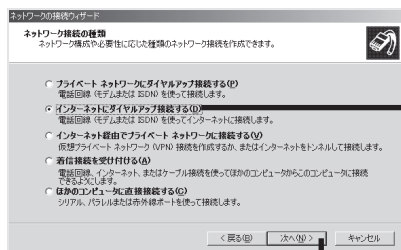
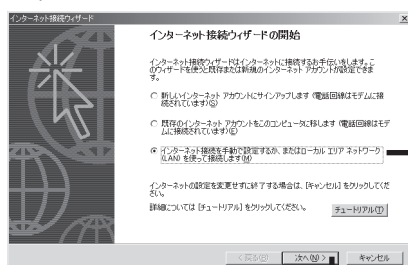
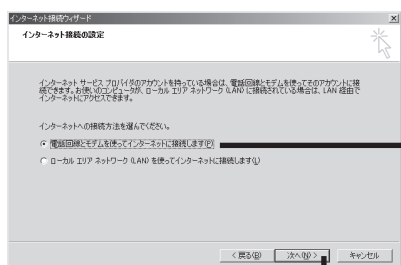
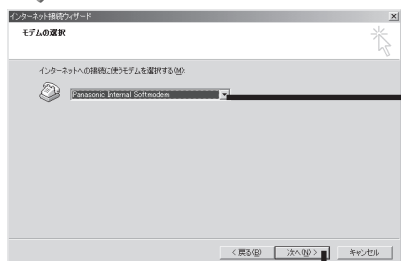
❷ 内容の変更が終わったら[設定]を クリック
その後、メッセージに従って操作してください。

ダイヤルアップネットワーク名
ダイアルアップネットワークとは、プロバイダーに接続する際のアクセスポイントとアクセスポイントへの接続方法（電話回線の種類、モデムなど）を設定したものです。
「インターネットスターター」では「Panasonic Hi-HO」という名前で自動設定されます。

◀再インストール後の再設定時には、▼をクリックして、新しく作成したダイヤルアップネットワーク名を選んでください。

新しく接続先を設定する

複数のアクセスポイントを使い分けたり、通信機器を使い分けたり（家では内蔵モデムを使って通信し、外出先では携帯電話やPHS電話を使って通信するなど）する場合、「ネットワークとダイヤルアップ接続」で新しい接続先を作成します。

1 [スタート]→[設定]→[ネットワークとダイヤルアップ接続]をクリックし、[新しい接続の作成]をダブルクリックする。

◀「ネットワークの接続ウィザードの開始」画面は、［コントロールパネル］→［ネットワークとダイヤルアップ接続］→［新しい接続の作成］アイコンをダブルクリックしても起動することができます。

2 接続方法を選ぶ。

モデムの選択

Panasonic Internal Softmodem：
内蔵のモデムを使用する場合に選ぶ。

Panasonic Wireless Comm Port II：
携帯電話やPHS電話を使ってデータ通信する場合に選ぶ。特定の通信モードで通信する場合、接続先のアクセスポイントの番号にダイヤルパラメーターを追加してください。（→34ページ）

Panasonic H" IN Port：
内蔵のH" INモジュールを使用する場合に選ぶ。

3 サーバー情報を設定する。

◀ISP：インターネットサービスプロバイダー(インターネット接続サービスを行う会社)のことです。本書では「プロバイダー」と呼んでいます。

（次ページへ続く）

新しく接続先を設定する

❶ 接続名を入力する。（例:「個人用」）

❷ [次へ]を クリック

4 インターネットメールアカウントを設定する。

❶ [はい]を クリック

［いいえ］をクリックした場合→手順5

❷ [次へ]を クリック

❶ [新しいインターネット…]にチェックマーク付ける。

❷ [次へ]を クリック

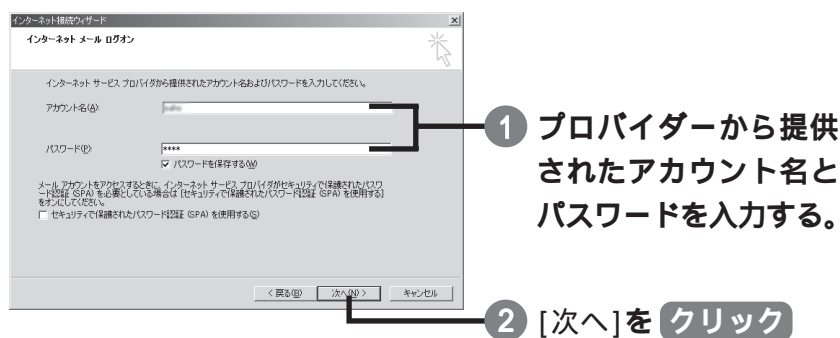
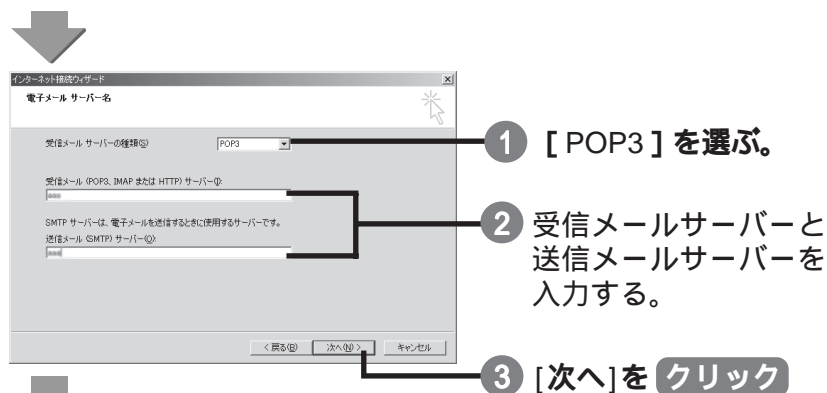
❶ ［表示名］を入力する。

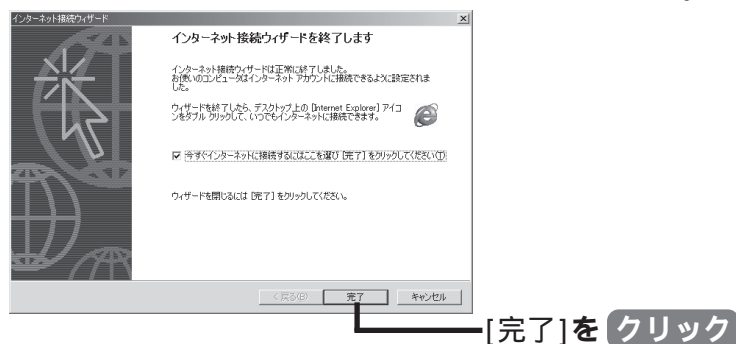
◀電子メールを送信する時に「送信者」として表示したい名前を入力してください。

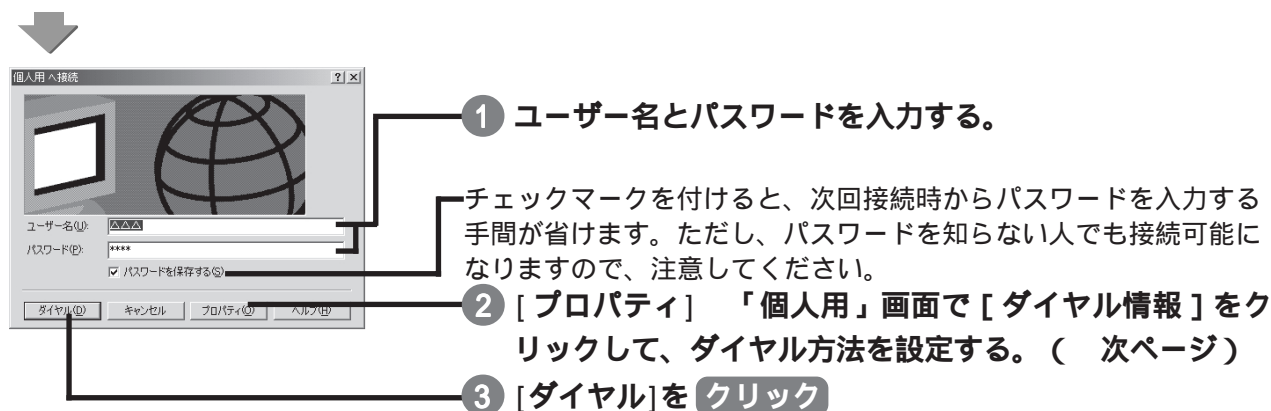
❷ [次へ]を クリック

❶ 電子メールアドレスを入力する。

◀必ず半角の英数字で入力します。半角の英数字にならないときは 半角/全角 を押して、英数字入力モードに切り換えます。

❷ [次へ]を クリック

5 「インターネット接続ウィザード」を終了する。

[完了]を クリック

設定した接続先につなぐとき（新しく設定した接続先名称「個人用」を例にして説明します。）

［スタート］→［設定］→［ネットワークとダイヤルアップ接続］をクリックし、［個人用］をダブルクリックする。

接続を切断するとき

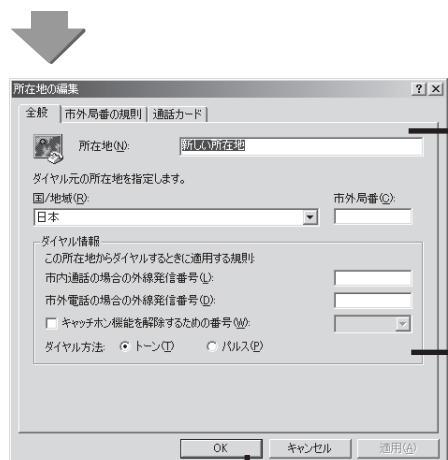
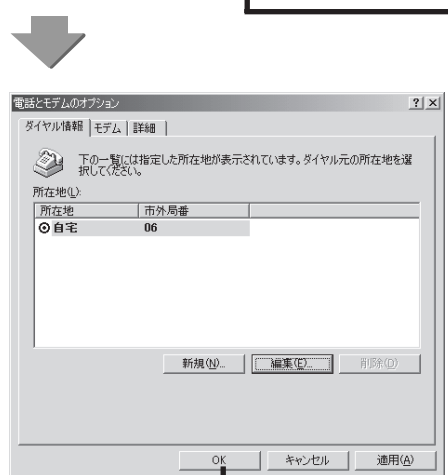
タスクバーの をダブルクリックし、[切断]をクリックします。

ダイヤル方法を設定する

発信元の使用環境や使用する通信機器にあわせて、ダイヤル方法（回線の種類）などを設定する必要があります。

1 [コントロールパネル]の[電話とモデムのオプション]をダブルクリックする。

2 電話回線の種類を設定する。

設定したい所在地を ダブルクリック

① 必要な項目を入力する。

② [OK]を クリック

[OK]を クリック

お願い

◀「国/地域」では「日本」を選んでください。

◀「市外局番」には使用場所の市外局番を入力してください。

携帯電話、PHS電話、内蔵H" INモジュールをお使いになる可能性がある場合は、「0」を入力してください。「市外局番」を入力しなければ、画面を閉じることができません。

◀「ダイヤル方法」では、回線の種類を正しく選んでください。

- トーン：ダイヤル時にピッポッパッと音がする回線
- パルス：ダイヤル時にピッポッパッと音がしない回線
- 携帯電話をご使用時は、どちらに設定しても通信できます。
- PHS電話でファクス送信を行う場合などは「パルス」を、それ以外は「トーン」を選んでください。
- 内蔵H" INモジュールをご使用時は、「トーン」を選んでください。
- ご使用中の電話回線の種類がわからない場合、お近くのNTTにお問い合わせください。

内蔵モデムの通信時の音量を調節するには

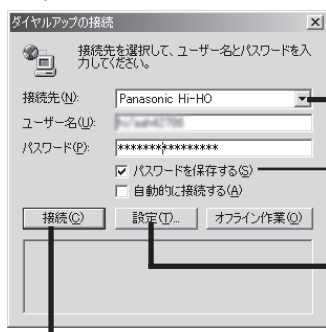
「Volume Control」画面（タスクバーのアイコンをダブルクリック）の「Wave」を使ってください。

インターネットに接続する

通信機器を接続し、プロバイダーへの加入と通信の設定（→5〜6ページ、13〜17ページ）が終わったら、「Internet Explorer（インターネットエクスプローラ）」を使ってインターネットに接続してみましょう。
インターネットへの接続時は、電話料金（回線使用料）とプロバイダーの利用料金がかかります。

◀「Internet Explorer」は、ホームページを見るためのソフトウェア（ブラウザー）の一つです。

「Internet Explorer」を起動する

1 **デスクトップの[Internet Explorer]アイコンをダブルクリックする。**

① ▼をクリックして、接続先を選ぶ。

（→右記）

② [設定]をクリックして、ダイヤル方法を設定する。（→22ページ）

③ [接続]を クリック

プロバイダーへの接続が始まります。接続が終わると、Internet Explorerで、最初に表示するページとして設定されているホームページが表示されます。

◀インターネットボタンを押して起動することもできます。（工場出荷時）。インターネットボタンについて詳しくは→『操作マニュアル』「メールボタン・インターネットボタン」

◀左記は、「インターネットスタータ ー」により自動作成された「Panasonic Hi-HO」を使用する場合を例にしています。

◀新しく設定した接続先を選ぶこともできます。（→18ページ）その接続を初めて使用する場合には、ユーザー名とパスワードに何も表示されませんので、自分で入力してください。

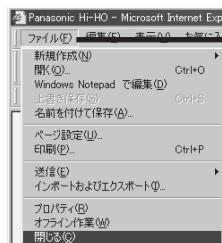
◀パスワードはセキュリティ保護のため「*」で表示されます。

パスワードを保存する

チェックマークを付けると、次回接続時からパスワードを入力する手間が省けます。ただし、パスワードを知らない人でも接続可能になりますので、注意してください。

◀ホームページの内容は随時、変更されています。左記の画面は一例で、実際の内容と異なる場合があります。

「Internet Explorer」を終了する

次のようにして、確実に接続を切断します。

① [ファイル]を クリック

② [閉じる]を クリック

「今すぐ切断する」を クリック

◀画面右下の（接続時）アイコンをダブルクリックしても、接続を切断できます。

◀ウィンドウ右上の☒をクリックしても、「Internet Explorer」を終了することができます。

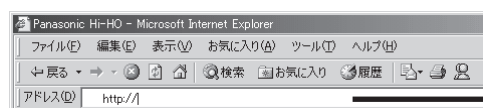
◀この画面は、他の画面の後ろに隠れてしまうことがあります。その場合、タスクバーの「自動切断」をクリックしてください。

インターネットに接続する

雑誌などで見つけたホームページを見る

雑誌やカタログなどで目にする「http://」というURL（ホームページの番地）を入力すると、見たいページを表示することができます。ここでは、Hi-HOのホームページを表示します。

1 「Internet Explorer」を起動する。（→前ページ）

2 URLを入力する。

① アドレス欄を クリック

② Back space を押して、不要な文字を消す。

◀Hi-HOのURLは、「http://home.hi-ho.ne.jp/」です。（2001年5月現在）

① URLを入力する。

② Enter を押す。

◀URLは大文字と小文字、全角と半角に注意して、正確に入力してください。

しばらくすると、指定したホームページが表示されます。

◀ホームページの内容は随時、変更されています。左記の画面は一例で、実際の内容と異なる場合があります。

◀Internet Explorerを終了するには→前ページ

表示が極度に遅いときには

画像の多い（または画像ファイルサイズの大きい）ホームページを表示している、メモリーが不足している、または接続しようとした時間帯にホームページが非常に混雑しているなどが考えられます。

URLによく使われている記号の入力方法

- チルダ（~）は Shift ＋ [￣ へ]
- スラッシュ（/）は [/ め]、ピリオド（．）は [. る]、コロン（：）は [: け]
- アンダーバー（_）は Shift ＋ [\ ろ]

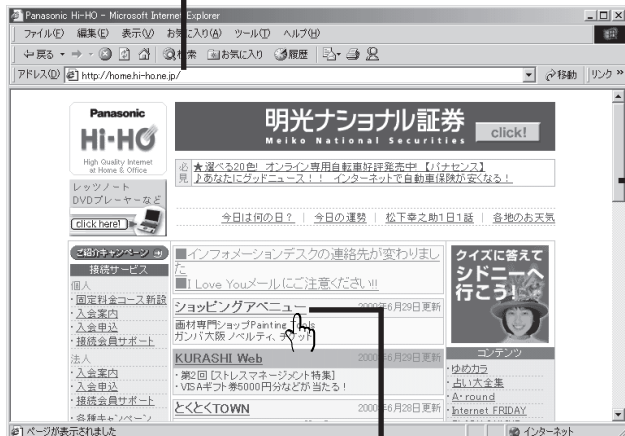
用語

URL：インターネット上でホームページなどのデータの場所を示す番地のようなものです。

ホームページの見かた

現在開いているURL（ホームページの番地）が表示されています。

スクロールバー

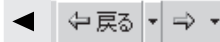
ポインターが矢印から手の形になる所をクリック
その先のホームページ(リンク先)を表示できます。

[戻る]をクリック
一つ前のホームページに戻ることができます。

◀画面を最大にする

画面右上の□をクリックすると、ホームページのウィンドウを最大にすることができます。

◀スクロールバーをドラッグ、または▼▲をクリックすると、下または上に続いているホームページを見ることができます。

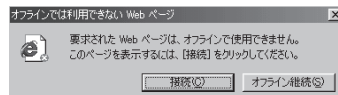
戻る　進む

◀ ⇦戻る ▾ ⇨ ▾

いくつかのホームページを開いたときに、簡単に前に戻ったり、次に進んだりすることができます。いろいろなページを開いてみましょう。

◀Internet Explorerを終了するには
→23ページ

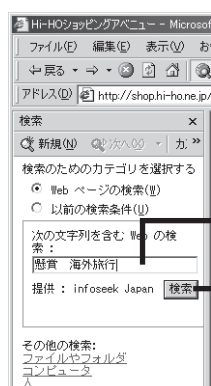
オフライン(回線断)の状態でホームページの内容を読む

見たいホームページを表示した状態で[ファイル]→[オフライン作業]をクリックする、またはInternet Explorer起動時に[オフライン作業]をクリックすると、回線を切断した状態（オフライン）でホームページを見ることができます。（料金を節約できます。）ただし、オフラインで見ることができるのは、履歴に残っているホームページのみです。それ以外のホームページに進もうとすると、下記のメッセージが表示されますので、[接続]をクリックしてください。

そのほかの便利な機能

- （ホーム）：インターネット接続時に最初に表示されたホームページに戻ります。
- 検索：キーワード（言葉）をもとに、見たいホームページを表示します。（→次ページ）
- お気に入り：登録したホームページの一覧を表示することができます。（→27ページ）
- 履歴：表示したホームページのURLの履歴を見ることができます。

見たいホームページを探す

「こんなホームページが見たいな」という場合、キーワードを入力して、ホームページを探すことができます。
たとえば、「海外旅行の懸賞に応募したい」ときは「懸賞」「海外旅行」などをキーワードとして見たいページを探すことができます。

1 「Internet Explorer」を起動する。（→23ページ）

[検索]を クリック

検索条件に合致したホームページの件数が表示されます。

2 インターネットへの接続を終わる。（→23ページ）

◀ 半角/全角 を押すごとに日本語入力モードと英数字入力モードを切り換えられます。

キーワード入力のコツ
検索されたページが多すぎて探しにくい場合は、複数のキーワードを入力してください。その際、スペースや | で区切るのが一般的です。

◀インターネットへ情報を送信する場合、いくつか、警告のメッセージが表示される場合があります。確認後、[はい] をクリックします。

◀[戻る]をクリックすると、検索を始める前の画面に戻ることができます。

気に入ったホームページを登録する

よく利用するホームページは、「お気に入り」に登録しましょう。「お気に入り」に登録しておくと、「URL」を入力することなくメニューから選ぶだけで簡単に表示できます。

1 「Internet Explorer」を起動する。（→23ページ）

2 お気に入りに登録したいホームページを表示させる。

3 登録する。

① [お気に入り] を クリック

② [お気に入りに追加]を クリック

① タイトルを入力、確定する。

② [OK]を クリック

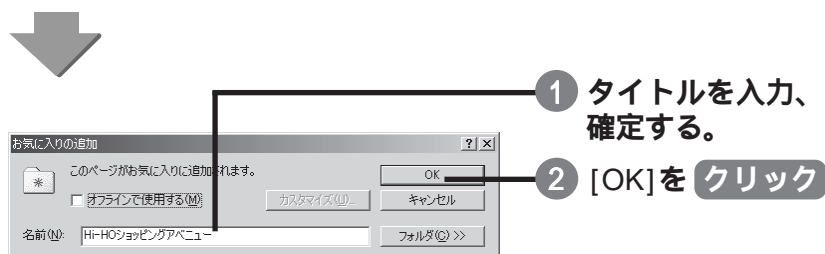
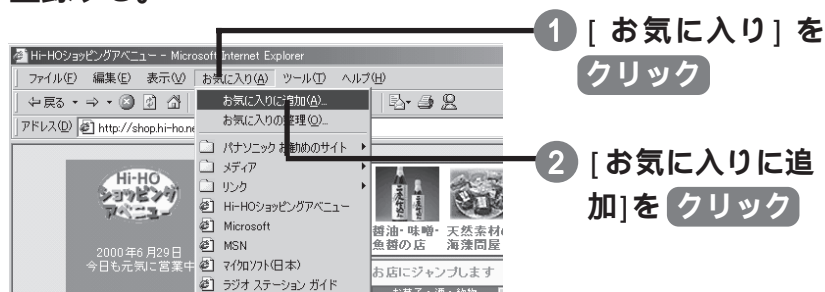
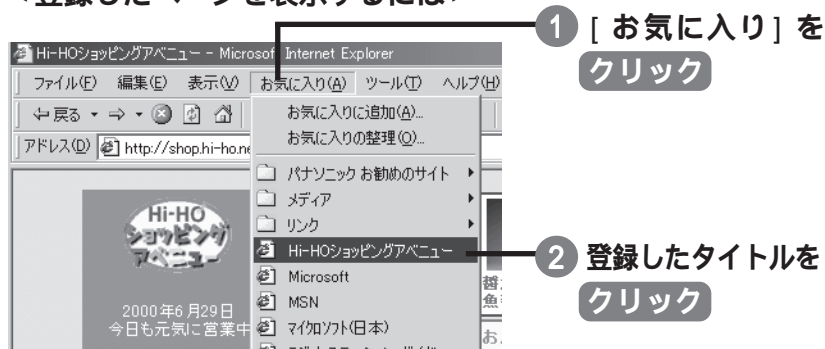
◀名前の欄をクリックすると、文字を入力できるようになります。

<登録したページを表示するには>

① [お気に入り] を クリック

② 登録したタイトルを クリック

◀ お気に入り をクリックしても、登録したホームページの一覧を表示できます。

◀「お気に入り」のメニューから削除したいときは
[お気に入りの整理] をクリックし、削除したいタイトル名をクリックして、[削除]→[はい]→[閉じる]をクリックします。

4 インターネットへの接続を終わる。（→23ページ）

最初に表示するページを設定するには

①最初に表示したいホームページを表示する。
②[ツール]→[インターネットオプション]をクリックする。
③[全般]→[現在のページを使用]をクリックし、[OK]をクリックする。

電子メールを送受信する

通信機器を接続し、プロバイダーへの加入と通信の設定（→5〜6ページ、13〜17ページ）が終わったら、メールソフトの「Outlook Express（アウトルックエクスプレス）」を使って、メールを送受信してみましょう。

電子メールを送信する

1 「スタート」→「プログラム」→「Outlook Express」をクリックする。

① ▼をクリックし、接続先を選ぶ。

（→右記）

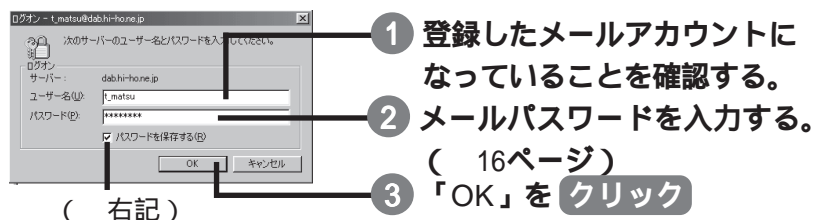
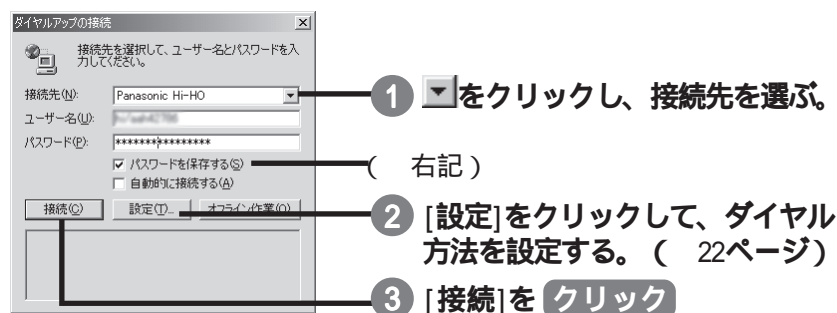
② [設定]をクリックして、ダイヤル方法を設定する。（→22ページ）

③ [接続]を クリック

① 登録したメールアカウントになっていることを確認する。

② メールパスワードを入力する。（→16ページ）

③ 「OK」を クリック

（→右記）

2 メッセージを作成する画面を表示する。

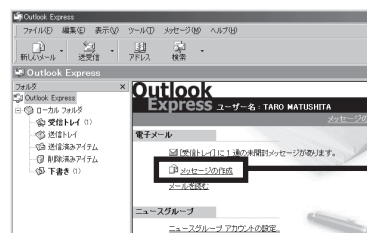
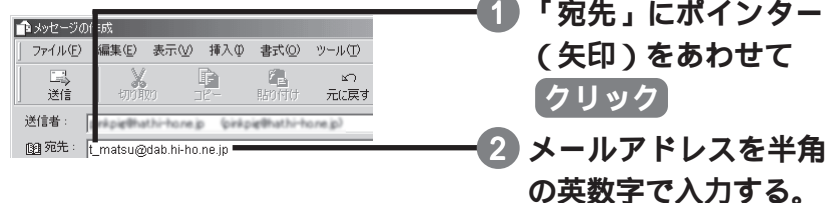
<初期画面>

「メッセージの作成」を クリック

3 「宛先」を入力する。

<メッセージの作成画面>

① 「宛先」にポインター（矢印）をあわせて クリック

② メールアドレスを半角の英数字で入力する。

◀メールボタンを押して起動することもできます。（工場出荷時）。メールボタンについて詳しくは→『操作マニュアル』「メールボタン・インターネットボタン」

◀左記は、「インターネットスタータ ー」により自動作成された「Panasonic Hi-HO」を使用する場合を例にしています。

◀新しく設定した接続先を選ぶこともできます。（→18ページ）その接続を初めて使用する場合には、ユーザー名とパスワードに何も表示されませんので、自分で入力してください。

◀パスワードはセキュリティ保護のため「*」で表示されます。

パスワードを保存する

チェックマークを付けると、次回接続時からパスワードを入力する手間が省けます。ただし、パスワードを知らない人でも接続可能になりますので、注意してください。

◀「Outlook Expressは通常使用するメールクライアントとして選択されていません。通常使用するメールクライアントとして選択しますか？」と表示される場合は、［はい］をクリックしてください。

◀最初は試しに自分宛にメールを送ってみましょう。

◀ 半角/全角 を押して英数字入力モードに切り換えると、英数字を入力できるようになります。

メールアドレスに使われる記号の入力方法

・アットマーク（@）は @ 、ピリオド（．）は ． 、ハイフン（-）は -

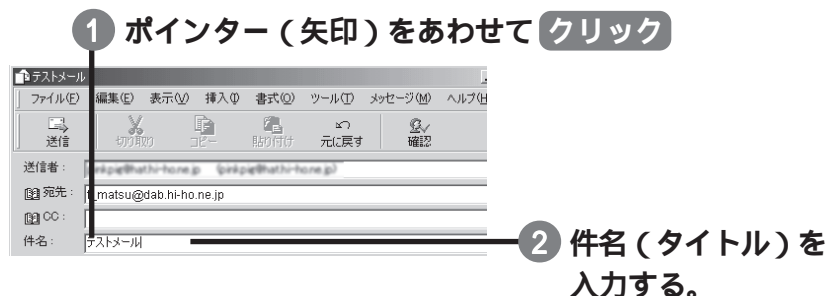
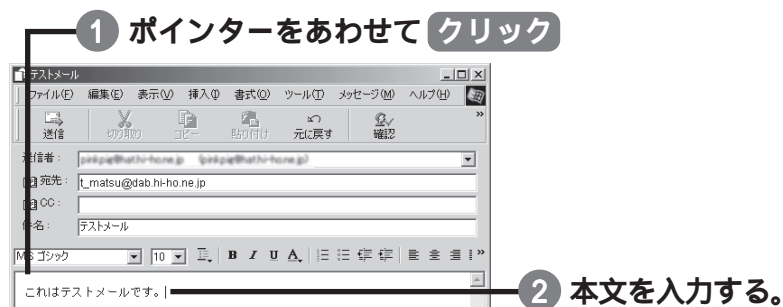
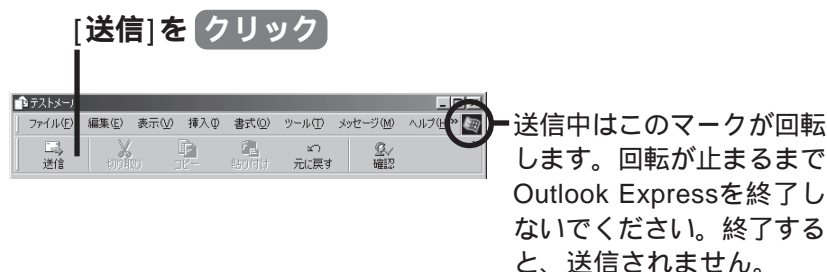
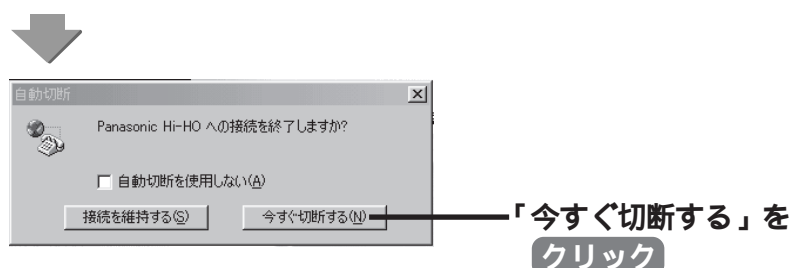
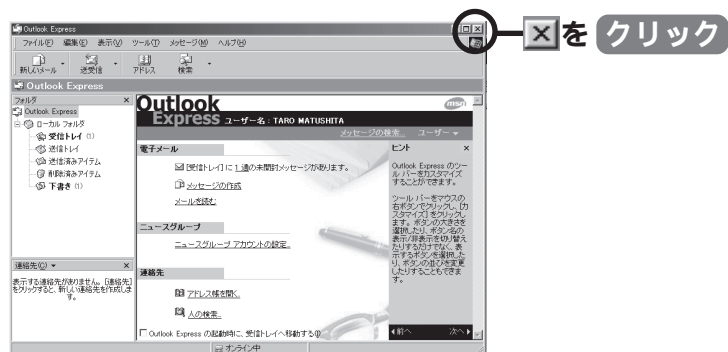
・アンダーバー（＿）やチルダ（〜）については→24ページ

オフライン作業について

［ファイル］→［オフライン作業］をクリックするとオフライン状態（電話料金がかからない状態）でメールを作成することができます。

4 「件名」を入力する。

1 ポインター（矢印）をあわせて クリック

2 件名（タイトル）を入力する。

◀電子メールには、半角のカタカナと丸付き数字（①②）などの特殊文字は使わないでください。相手先で読めなくなる場合があります。
また、必ず、前ページ手順2の画面で[ツール]→[オプション]→[送信]をクリックして、「メール送信形式」の「テキスト形式」にチェックマークを付けておいてください。

5 「本文」を入力する。

1 ポインターをあわせて クリック

2 本文を入力する。

6 送信する。

[送信]を クリック

送信中はこのマークが回転します。回転が止まるまでOutlook Expressを終了しないでください。終了すると、送信されません。

◀オフライン状態で[送信]ボタンをクリックするとメールは[送信トレイ]に入ります。[送受信]ボタンをクリックすると前ページ手順1の画面が表示されます。

◀送信と同時にメッセージの作成画面を終了し、「Outlook Express」の初期画面に戻ります。

送信トレイにメールを入れるには

[送信]ボタンをクリックするかわりに、メッセージの作成画面で[ファイル]→[後で送信する]をクリックしてください。

[送信トレイ]の中のメールの送信

[送受信]ボタンをクリックすると送信されます。
また、Outlook Express終了時に[送信トレイ]にメールが残っている場合は、送信するかどうかの確認メッセージが表示されます。

<「Outlook Express」を終わるには>

☒を クリック

「今すぐ切断する」を クリック

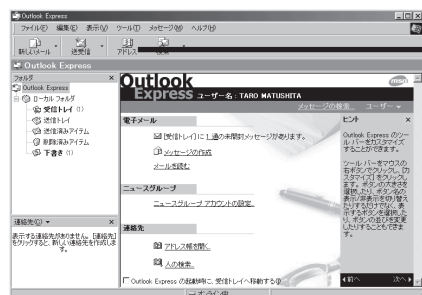
◀「自動切断」画面は、他の画面の後ろに隠れてしまうことがあります。その場合、タスクバーの「自動切断」をクリックしてください。

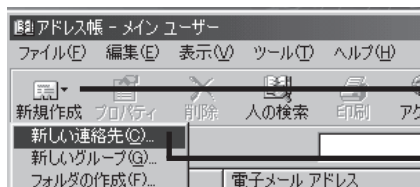
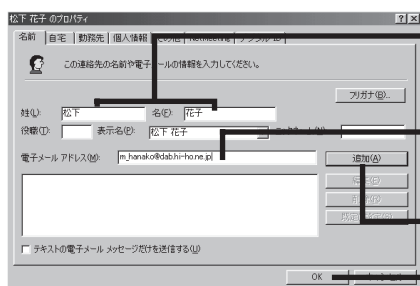
◀すでにインターネットに接続している状態でOutlook Expressを起動した場合、「自動切断」画面が表示されません。画面右下の（接続時）アイコンをダブルクリックして接続を終了してください。

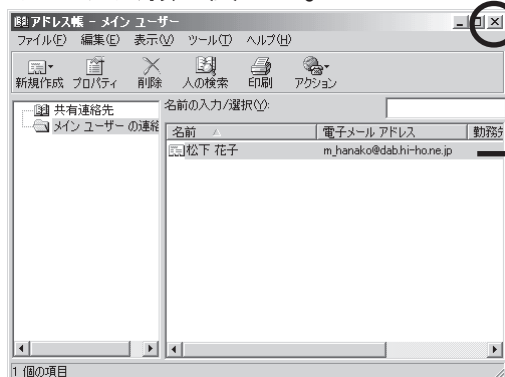
アドレス帳を使う

よくメールを送る相手のメールアドレスは、アドレス帳に登録しておくと便利です。

アドレス帳に登録する

1 「Outlook Express」の初期画面（→28ページ）をから、アドレス帳の画面を表示する。

[アドレス]を クリック

2 アドレス帳に新規登録する。

❶ [新規作成]を クリック
❷ [新しい連絡先]を クリック

❶ 「姓」「名」を入力する。
❷ メールアドレスを入力する。
❸ [追加]を クリック
❹ [OK]を クリック

3 アドレス帳を終わる。

☒を クリック

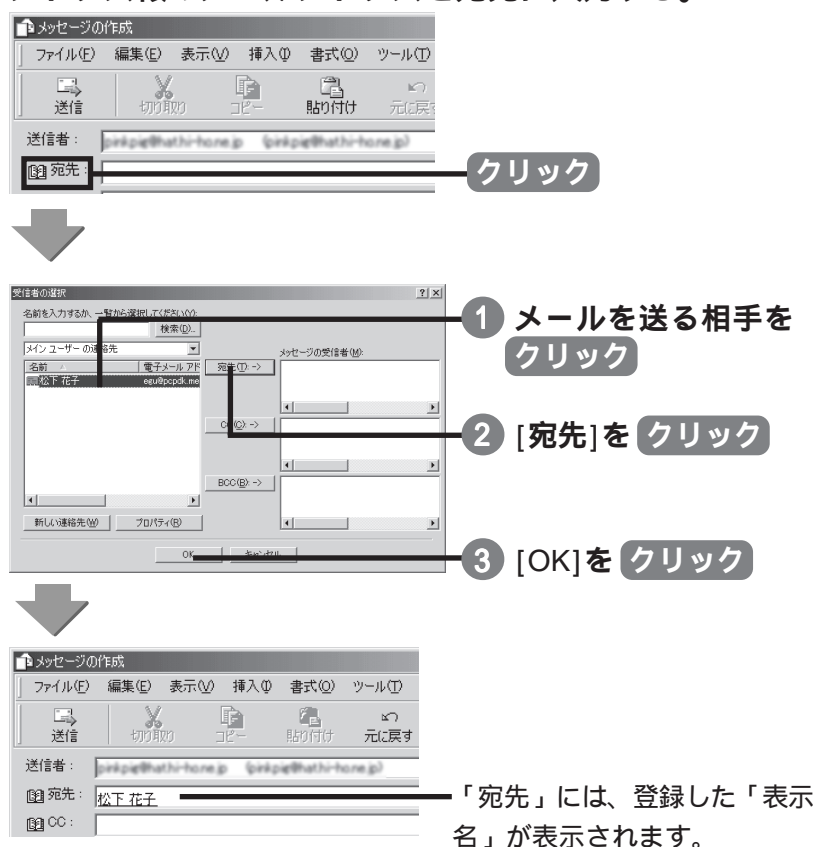
登録したアドレス

◀メッセージの作成画面（→28ページ）からアドレス帳に登録する場合は、「ツール」→「アドレス帳」を順にクリックしてください。
◀受信メール一覧画面（→33ページ）でも[アドレス]をクリックしてアドレス帳に登録することができます。

◀ 半角/全角 を押すごとに、日本語入力モードと英数字入力モードが切り換わります。
◀表示名
「姓」と「名」の欄に入力した内容がそのまま「表示名」に表示されます。必要に応じて変更してください。「表示名」は、アドレス帳からメールアドレスを入力したときに、「宛先」として表示されます（→次ページ）。

登録したメールアドレスを宛先に入力するには

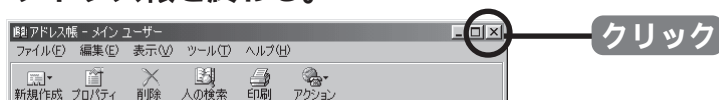
1 「Outlook Express」のメッセージの作成画面を表示する。
（→28ページ）

2 アドレス帳のメールアドレスを宛先に入力する。

アドレス帳からメールアドレスを削除するには

1 アドレス帳の画面を表示する。（→前ページの手順1）

2 アドレス帳からメールアドレスを削除する。

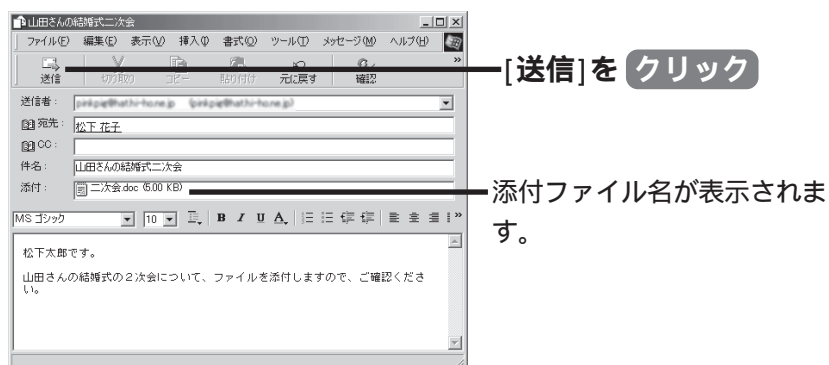
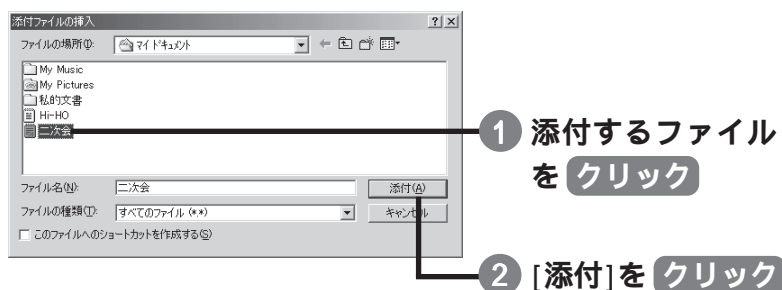
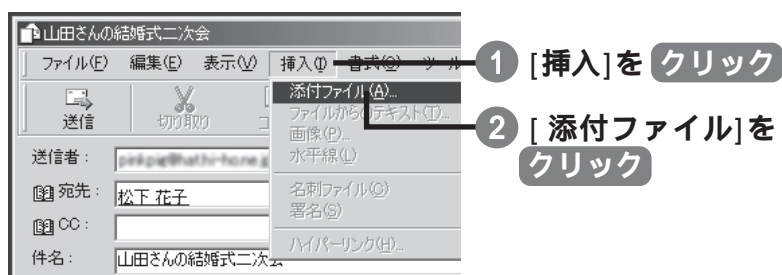
❶ 削除するアドレスを クリック

❸ 確認メッセージが表示されたら[はい]を クリック

3 アドレス帳を終わる。

電子メールにファイルを添付して送る

まとまった量の文書や画像の入った文書をメールに添付して送ることができます。

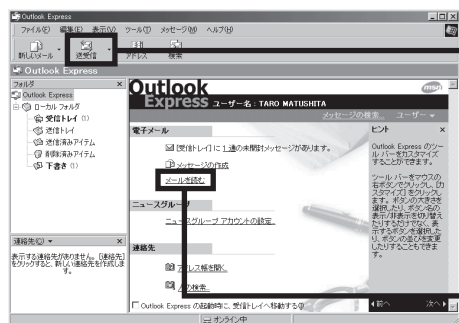
1 メッセージの作成画面を表示し、宛先、件名、メッセージを入れる。（→28、29ページ）

2 ファイルを添付する。

◀「マイ ドキュメント」フォルダーに保存したファイルを添付する例で説明します。

◀「Outlook Express」を終わるには→29ページ

◀「メッセージの作成画面」のみを開いた状態で、添付ファイル付きのメールを送信すると、送信後自動的に切断するように設定していても、切断の確認画面が表示される場合があります。このときすでに接続は切断されています。「今すぐ切断する」をクリックしてください。

電子メールを受信する

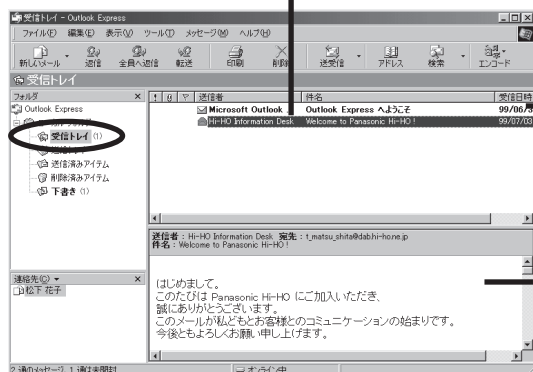
1 「Outlook Express」の初期画面を表示する。（→28ページ）

❶「送受信」を クリック

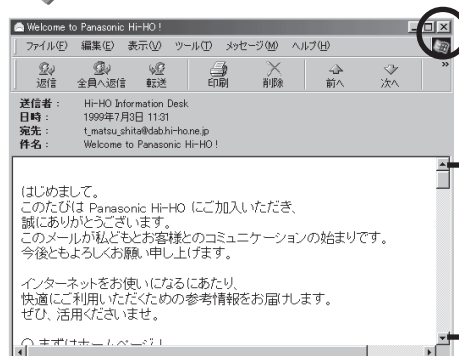
メールを受信すると同時に、「送信トレイ」にメールがある場合は、送信します。

❷［メールを読む］を クリック

2 受け取ったメールを読む。

<受信メール一覧画面>

目的のメールの件名を ダブルクリック

未読メールは太字で表示されます。

反転しているメールの一部が表示されます。

メールを読み終わったら［×］を クリック

［▼］［▼］で上下に隠れている部分を読んでください。

トレイの種類

- 受信トレイ
  受信したメールが保管されます。（左記<受信メール一覧画面>）
- 送信トレイ
  作成したメールを一時的に保管する場所です。複数個のメールが送信トレイにたまったら[送受信]をクリックして、まとめてメールを送信できます。
  （送信トレイにメールを入れるには→29ページ）
- 送信済みアイテム
  送信したメールが保管されます。
- 削除済みアイテム
  削除したメールはここに一時保管されます。（→下記）

◀表示するトレイを変更する場合、目的のトレイをクリックしてください。

添付ファイルを受け取ったら

添付ファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って添付ファイルを開くか、保存するかしてください。その際はウィルスチェックプログラムを常駐させておくことをおすすめします。

受け取ったメールを削除するには

受信メール一覧画面で削除したいメールにポインター（矢印）をあわせて、［Del］を押すか[削除]ボタンをクリックします。その時点で、削除済みアイテムに一時保管されます。削除済みアイテムからも削除するにはそのメールにポインターをあわせて、［Del］を押すか[削除]ボタンをクリックしてください。また、「Outlook Express」終了時にまとめて削除するよう設定することもできます。

受け取ったメールに返事を出すには

受信メール一覧で[返信]ボタンをクリックします。

利用できる電話機の種類と機能

電話機の種類[*1]	通信モード	ダイヤルパラメーター[*2]	最大通信速度[*5]	発信	着信
携帯電話(PDC)	回線交換	#96（書式1）	9600 bps	○	○
	FAX通信	#96（書式1）	9600 bps	○	○
	パケット通信	#00（書式1）	9600 bps/28800 bps[*4]	○	×
携帯電話(cdmaOne)	回線交換	#96（書式1）	9600 bps	○	×
		#14（書式1）	14400 bps	○	×
	パケット通信	#97（書式1）	9600 bps	○	×
		#15（書式1）	14400 bps	○	×
		#64（書式1）	64000 bps	○	×
NTTドコモPHS	PIAFS 1.0	#32（書式1）	32000 bps	○	○
	PIAFS 2.0	#64（書式1）	64000 bps	○	○
	Analog PTE	#33（書式2）	33600 bps(32000 bps)[*3]	○	×
	Analog PTE FAX	#33（書式2）	14400 bps	○	×
	ISDN PTE	#65（書式2）	64000 bps	○	×
アステルPHS	PIAFS 1.0	不要（書式1）	32000 bps	○	○
	Analog PTE	不要（書式2）	33600 bps(32000 bps)[*3]	○	×
	ISDN PTE	不要（書式2）	64000 bps(32000 bps)[*3]	○	×
αDATA	無線モデム	##1（書式1）	14400 bps	○	×[*6]
	無線インターネット	##2（書式1）	32000 bps	○	×
αDATA32	無線モデム	##1（書式1）	14400 bps	○	×
	無線インターネット	##2（書式1）	32000 bps	○	×
	PIAFS 1.0	##3（書式1）	32000 bps	○	○
αDATA64	無線モデム	##1（書式1）	14400 bps	○	○
	無線インターネット	##2（書式1）	32000 bps	○	×
	PIAFS 1.0	##3（書式1）	32000 bps	○	○
	PIAFS 2.1	##4（書式1）	64000 bps	○	×
	PIAFS 2.1(PTE)	##4（書式3）	64000 bps	○	×

*1 上記の表にあげた種類の電話機でも一部の機種で利用できない場合があります。
また、携帯電話、PHS電話を本機に接続するには、別売りの専用ケーブルが必要です。（→『取扱説明書』「別売り商品」）

*2 アクセスポイントに応じて特定の通信モードで接続する場合、**アクセスポイントの電話番号を指定する際に（→18ページ「新しく接続先を設定する」）、上記の表のダイヤルパラメーターを下記の書式1～3に従って追加してください。**
（下記の電話番号は入力例で架空のものです。）

*3 無線区間の制約により、（　）内の速度に制限されます。

*4 最大9600 bpsしかサポートしていない電話機でも、ダイヤルアップネットワーク等では接続速度は28800 bpsと表示されます。

*5 プロトコルオーバーヘッド等により、実質通信速度は最大通信速度を下回る場合があります。

*6 ATコマンドによる設定が必要です。

＜書式1＞

0669081001#32[*7] ── ダイヤルパラメーター（NTTドコモPHSで「PIAFS 1.0」の場合の例）
アクセスポイントの電話番号

＜書式2＞

アナログまたはISDNのアクセスポイントに接続するときの書式です。PTEアクセスポイントを経由する必要があるため、下記のように設定します。

1000*0669081001#33[*7]
- 1000：PTEアクセスポイントの電話番号[*8]
- 0669081001：アクセスポイントの電話番号
- #33：ダイヤルパラメーター（ドコモPHSで通信モードがAnalog PTEの場合の例）

＜書式3＞

1000##4*0669081001
- 1000：PTEアクセスポイントの電話番号[*8]
- ##4：ダイヤルパラメーター
- 0669081001：アクセスポイントの電話番号

*7 アステルPHSの場合、ダイヤルパラメーターの入力は不要です。

*8 PTEアクセスポイントの電話番号については、それぞれの通信会社のホームページなどでご確認ください。

MobileEditor 2000

MobileEditor 2000を使うと、携帯電話に登録されているメモリー（電話帳）のデータをパソコンに送信して、パソコン上で編集することができます。

準備する

●ご自分の携帯電話
パナソニックPCのホームページ（→『取扱説明書』「保証とアフターサービス」）で使用可能な機種をご確認ください。
●携帯電話接続ケーブル（別売り）
当社製：CF-VCF31KAJ、CF-VCF31CJ（cdmaOne用）

◀PHS電話、アナログ携帯電話には使用できません。
ケーブルについて詳しくは→『取扱説明書』「別売り商品」

携帯電話に登録されている電話帳をパソコンで編集する

1 パソコンと携帯電話の電源を切った状態で、携帯電話接続ケーブルを使ってパソコンの「ワイヤレスコムポート」と携帯電話をつなぐ。

接続のしかた
→『操作マニュアル』「携帯電話・PHS電話」

2 パソコンの電源を入れ、デスクトップの MobileEditor... をダブルクリックする。

MobileEditor 2000が起動します。

◀［スタート］→［プログラム］→［MobileEditor2000］→［MobileEditor2000］をクリックしても起動することができます。

3 携帯電話の電源を入れる。

4 ●「自動機種設定を行います」とメッセージが表示されたら、[OK]をクリックする。（初回起動時のみ）
●メッセージが表示されない場合、下記手順に従って、手動で機種設定を行う。（初回起動時のみ）

[設定]→[使用機種手動設定]で、携帯電話番号を入力し、使用機種名を「Default」に設定して［OK］をクリックする。

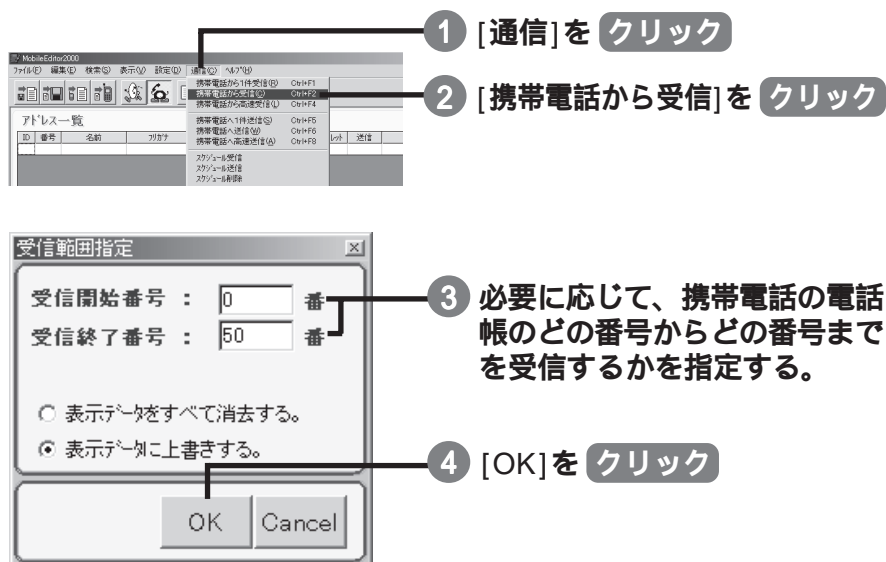
5 通信ポートを設定する。（初回起動時のみ）

[設定]→[通信ポート設定]で下記のように設定してください。

ポート番号*	：3
ポートモード	：ワイヤレスコムポート

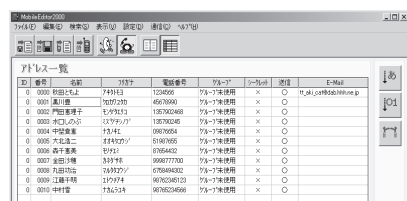
*複数のモデムをインストールしている場合は、「Panasonic Wireless Comm Port II」のポート番号を[コントロールパネル]→[電話とモデムのオプション]→[モデム]で確認してください。

6 携帯電話に登録されている電話帳をパソコンに受信する。

1. [通信]を クリック
2. [携帯電話から受信]を クリック
3. 必要に応じて、携帯電話の電話帳のどの番号からどの番号までを受信するかを指定する。
4. [OK]を クリック

受信が終わると、「受信が終了しました」と表示されるので[OK]をクリックする。

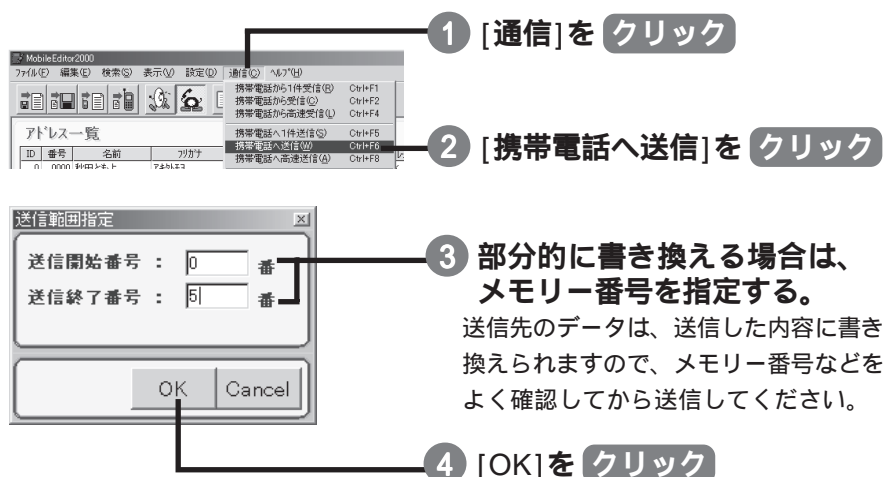
◀「携帯電話から高速受信」は、機種によっては対応していない場合があります。

◀すでに画面上にアドレス一覧が表示されている場合、「携帯電話から受信」を実行すると画面上の内容は消えます。（「携帯電話から1件受信」を選んだ場合は、指定したデータが画面上のアドレス一覧の末尾に追加されます。）

7 電話帳を編集する。

変更したい項目にポインターをあわせてダブルクリックすると、文字を入力できます。

電話帳に追加する場合は、 ▼ をクリックして電話帳の末尾を表示して入力します。

8 パソコンで編集した電話帳を携帯電話に送信する。

1. [通信]を クリック
2. [携帯電話へ送信]を クリック
3. 部分的に書き換える場合は、メモリー番号を指定する。
   送信先のデータは、送信した内容に書き換えられますので、メモリー番号などをよく確認してから送信してください。
4. [OK]を クリック

送信が終わると、「送信が終了しました」と表示されるので、[OK]をクリックする。

9 電話帳（アドレス一覧）をパソコンに保存して、終了する。

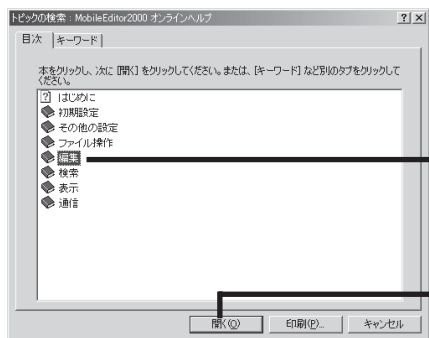
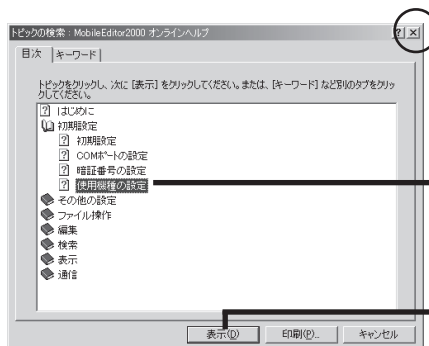
❶ [ファイル]→[名前を付けて保存]を順に選ぶ。

◀パソコンに電話帳を保存せずにMobileEditor 2000を終了すると、パソコンで編集した内容は、消えてしまいます。保存しておくと、変更があればすぐにファイルを開き（[ファイル]→[開く]）、編集して携帯電話に送れるので便利です。

10 携帯電話の電源を切り、ケーブルを取り外す。

取り外しかた

→『操作マニュアル』「携帯電話・PHS電話」

ヘルプを見る

お問い合わせ先

株式会社ハル・コーポレーション　ユーザー・サポートセンター

TEL　:03-5642-6780

E-mail　:support@halcorp.co.jp　（2001年5月現在）

メモ

お客様へのお願い

下記の情報をこの欄に記入してください。
また、これらの情報を他人に悪用されないように管理には十分に注意してください。

■Windowsシステムのプロダクトキー
（本体底面のラベルに記載されています。→『取扱説明書』「はじめて使うとき」）

■Pana Informationサービス用ID・パスワード（→本書10ページ）

Pana Information ID	
パスワード	

■Panasonic Hi-HOの登録情報
（Hi-HO加入者のみ→本書6,16ページ）

接続ID	
接続パスワード	
メールアカウント	
メールパスワード	
メールサーバー	
電子メールアドレス	

■その他のID・パスワード用